

# 現業評議会ニュース VOL.42

## 「公共」の役割と力を取り戻すため

自治体現場力による質の高い  
公共サービスを実現する集会

## 現場からの取り組みを

現業・公企統一闘争の取り組みにむけ、7月6日に自治労会館（ウェブ併用）にて「自治体現場力による質の高い公共サービスを実現する集会」を開催し、299人が参加した。2024闘争方針では、民間委託導入後において課題が生じている際は「再公営化」にむけた取り組みを提起していることから、集会では、東京都杉並区長である岸本聡子さんを講師に招き、「民営化から再公営化にむけて」と題した講演を行った。

その後、単組報告として現業評議会から福岡県田川市職労の民間委託から直営に戻った事例や公営企業評議会から能登半島地震の取り組みについて報告がされ、集会を終了した。



（住民自治の実現にむけ取り組む岸本杉並区長）

講演で岸本区長は「再公営化」について、「公共」の役割と力を取り戻すことであり、地域住民が主体となって自分たちの税金の使い道や公共の財産の役立て方を民主的な方法で決めていくことが重要と述べた。民営化に対する考えでは、公共サービス（コモンズ）は民主的に運営することで民主化・地域化・市民営化であり、英語で「民営化」は「privatisation」であり、まさに「私有化」と考えることができる。そのため公共であるからこそ、「民主化」の考えが重要であり、公務員と公共施設はコストではなく、地域の財産である考えであると強調した。

さらに杉並区長として現在取り組んでいる施策では、公契約条例において労働報酬下限額の引き上げを行い、さらに定員管理方針の改定として、定員の余力が必要であることから、上限を150人に引き上げたことを報告した。

### 民間による施設運営から直営に 直営ならではのサービスの向上を

単組報告では現業評議会から民間委託から直営に戻った事例として、福岡県田川市職労の磯崎良太さんから報告があった。磯崎さんは、資源ごみ拠点回収施設の取り組みにおいて、委託事業者の分別の知識や経験が十分でなく、その結果、対応についても課題が生じていたため、再度、直営に戻した事例を述べ、直営に戻した後では回収量も増加し、回収した資源ごみをトイレトーパーに交換することで、公共施設に寄贈するなど、完結型の運営に取り組んでいる内容について報告がされた。



（現場での取り組みを伝える磯崎さん）

### 「現業評議会 まとめ動画」

現業評議会では、開催したセミナー、集会の講演等の動画を、「自治労本部 現業評議会 動画まとめ」のサイトを作成しています。県本部や単組での学習会に使用したり、気になる箇所だけをチェックするなど、様々な場面で利用可能です。QRコードからサイトに移動します。

県本部・単組での取り組みの強化にむけ、是非とも周知と活用をお願いします。

### 動画・資料を活用しよう！



集会・セミナー動画



資料など



# 現業評議会ニュース VOL.42-1

## 2025年度 第1次要請行動 現場実態や課題を省庁に訴え 必要な予算措置を求め要請行動を実施

現業評議会は、各省庁に対し、2025年度政府予算編成に関わる第1次要請を実施した。6月25日に文部科学省、26日に国土交通省、7月1日にこども家庭庁、4日に厚生労働省、11日に環境省に対して要請し、現場課題を訴えた。この取り組みは、現場の実態や課題を各部会で議論したうえで、各省庁に対し現場実態に応じた次年度の予算措置を求めるために実施している。



各省庁に要請  
(左上)  
文部科学省  
(右)  
国土交通省  
(左下)  
こども家庭庁



文部科学省に対し、給食現場では、調理室の新設や施設の拡充および改修・整備にかかる交付金の予算措置、用務員現場では、災害時での用務員の必要性を踏まえた資格取得の費用負担、国土交通省に対しては、道路法第42条を踏まえた必要な人員配置の予算措置、こども家庭庁に対しては、調理員の明確な基準を示したうえでの予算措置、厚生労働省に対しては、介護職場として高齢者の「食べる」を支える予算を確保、病院職場として医療従事者の労働安全衛生の確保、環境省に対しては、大規模災害の発生時において、迅速な復旧・復興にむけ、指示命令システムの整備や自治体への予算措置、などの項目について要請行動を行った。

### 現場課題の国会に反映させるために 現評版「岸まきこ」の動画を作成

現業評議会は、第27回参議院議員選挙にむけ「岸まきこ」の名前の浸透をはかるため、動画を作成している。この間、岸議員が各現場に来て私たちの声を聞いてほしいと、多くの意見があったことを踏まえ、岸議員が清掃職場、学校給食職場、学校用務現場に伺い、組合員と意見交換している内容の動画を作成。動画は見やすいよう、1分から2分程度にまとめ、今後、組合員限定のYouTubeで配信し、QRコードは8月24日の全国幹事会で掲載する予定。

